

こっこめ通信 08 2002

八丈島ではアカコッコの事を親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

「今年の台風はちょっと変わってる？」号

今年は、気象庁から梅雨明け宣言が出たのは20日と昨年に比べて少し遅かったです。また梅雨時期の降水量は平年より少なかったのですが、ジメジメとした日が多かったように思います。

そして梅雨明け直前からの台風の発生、接近と島の海は大荒れの日が続きました。心配していたカメの卵（先月号で紹介した卵）は、どうにか無事だったようです。

さて今月は、そんな台風のお話と7月に行った行事の報告をお送りします。

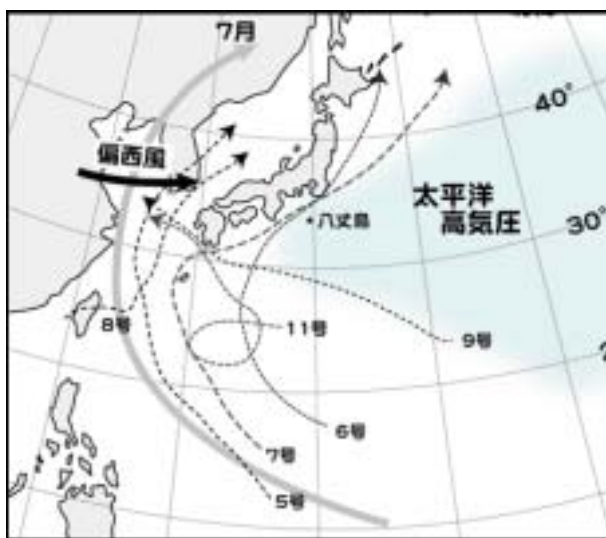
7月の台風接近

今年の台風は、いつもの年とは少し違ったコースを通っているようです。本来、7月になると太平洋高気圧が張りだし、台風の進路は沖縄の八重山諸島のはずなのですが、太平洋高気圧の力が弱いため、本州の近くまで接近しているようです。そんな中、八丈島は太平洋高気圧の中に入っていたため、直撃は免れました。（右の図は今年の7月に日本に接近した台風の大まかな進路です。10号は接近しなかったため省いています。）

しかし、八丈島の北を通過した6号では最大瞬間風速46.1m、7号では40.6mを記録し、強風による農作物の被害が出てしまいました。また9号は、八丈島の南、約400kmを通過しましたが、大型だったためかなりの大きなうねりが島まで押し寄せてきました。

下の写真は、台風9号の時のものです。南からの大きなうねりは、砕けるときの波しぶきが風に押し戻されてとてもキレイでした。

右の写真は、ダイビングポイントになっている旧八重根港です。あまりの波の大きさに声も出ませんでした。



アカコッコとは日本の固有のツグミ科の鳥で国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

三原山縦断トレッキング

7月21日、夏休みに入って初めて行われた行事が「三原山縦断トレッキング」でした。

前日まで三原山頂付近は雲に包まれていましたが、参加者の日頃の行いのおかげで、当日はすっきりと晴れ渡りました。

今回のスタート地点は、防衛道路から少し上がった中継局。そこから階段を上がって三原山頂へ登り、少し下ったところでお昼を食べました。その後三原林道を下り、途中の分岐から唐滝川の方へ、唐滝ではマイナスイオンを浴びて元気回復！そして唐滝川に沿って下りてくるコースを取りました。(右図、点線がコース)

途中に、シダ植物の「クノミネシダ」や落葉低木の「ハナイカダ」、八丈の名が付いた「ハチジョウカンスゲ」、御蔵の名が付いている「ミクラザサ」などこのコースでよく見られる植物の観察もありました。

三原山縦断トレッキングは、同コースで8月11日にも予定しています。



夜の虫観察会

7月27日には、毎年行っている人気の行事「夜の虫観察会」がありました。ほとんどの参加者が島外からというのもこの行事の特徴です。今回も15名の参加者のうち13名の方が島外からの参加でした。

当日は、日中は霧雨が降ったものの、夕方にはきれいな夕焼けが見られるほど回復し、「ムシ暑さ」を感じるほどでした。

ビジターセンターの入口には、カーテンと電球を使った「ライトトラップ」を作り、光に向かって集まる虫の観察をしました。思ったほどに虫は集まりませんでした。思ったほどに虫は集まりませんでした。思ったほどに虫は集まりませんでした。(写真：右上)

その後、植物公園の外灯の周りを調べたり、木を揺すって落ちてくる虫の観察や公園内に積んである伐採木の周りなども観察してみました。(写真：左)

やはり夜に活動する虫が多く見られ、伊豆諸島特産でコガネムシの仲間「イズアオドウガネ」や羽のないゴキブリ「サッチャン」こと「サツマゴキブリ」、八丈では珍しい「ツシمامナクボカミキリ」など、いろいろな虫を採集し、ビジターセンターに戻って詳しく観察会が行われました。(写真：右下)



八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは毎月第二日曜日に八丈植物公園季節調査会を開催しています。この行事は、植物公園内の生き物で季節を感じようという趣旨です。毎回、見られる植物がどのように変化していくのか、またどんな鳥や昆虫が見られるか観察しています。

今回は7月14日に観察会を行いました。下の表が調査記録です。

八丈植物公園季節調査			(平成14年第7回)		
平成14年7月14日(日) 13時30分～15時					
参加者・菊池、大内、伊勢崎、伊藤、落合、落合、村上、奥山、V.C.菊池					
NO.	和名(島名)	状態	NO.	和名(島名)	状態
草本			シダ植物		
1	コミカンソウ	花	1	ホシダ	
2	ニシキソウ	花	2	ノキシノブ	
3	メヒシバ	花	3	タマシダ	
4	ヒナギキョウ	花と実	4	オニヤブソテツ	
5	カヤツリグサ	花	5	オオタニワタリ	
6	マメグンバイナズナ	実	6	タチシノブ	
7	ウスベニニガナ	花と実	7	ヒトツバ	
8	ザクロソウ	実	8	イシカグマ	
9	コニシキソウ	花	9	マツバラソ	
10	コマツヨイグサ	花と実	10	ハチジョウカナワラビ	
11	オオアレチノギク	花と実	11	ハチジョウシダ	
12	テリハノブドウ	花と実	12	ホラシノブ	
13	シチトウスミレ	閉鎖花	13	カニクサ	
14	コセンダングサ	花と実	14	イタチシダ	
15	ヘクソカズラ	花	15	ハチジョウベニシダ	
16	ベニバナボロギク	花と実			
17	ヒメヒオウギズイセン	花と実		木本	
18	アオノクマタケラン	花と実	1	アカメガシワ	花と実
19	タケダグサ	花と実	2	オオムラサキシキブ	花
20	ハマオモト	花	3	センリョウ	若い実
21	ヒメヨツバムグラ	花	4	ホルトノキ	花
22	イガガヤツリ	花	5	ヒメユズリハ	若い実
23	コケリンドウ	花	6	タイミンタチバナ	実
24	ハキダメギク	花	7	ヤブツバキ	実
25	ハハコグサ	花	8	トベラ	実
26	シマウチワドコロ	花	9	イヌビワ	実
27	ミツバ	実	10	ヒサカキ	実
28	コナスビ	花	11	イタビカズラ	実
29	オニタビラコ	花	12	ガクアジサイ	花
30	セイヨウタンポポ	花	13	ハチジョウキブシ	実
31	ヒメジョオン	花			
32	トウバナ	実			
33	ミズヒキ	花			
34	ヤマカモジグサ	花			
35	カモジグサ	実			
36	ヤブガラシ	花			
37	アシタバ	花			

ビジターセンターでは八丈植物公園の季節変化の公開調査を月1回程度行なっています。

興味のある人は窓口でお問い合わせください。

八丈島では、内地とは少し様変わりした種や独自に進化した種など聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、植物公園内でも見ることができる「アシタバ」にスポットを当ててみたいと思います。



アシタバ *Angelica keiskei*

セリ科の多年草。

山菜として需要があり、畑でも栽培しています。天ぷらやお浸しなどにして食べます。

今日、摘んでも明日には芽が出てくるので明日葉と言われていますが、そんなに早くは新芽は出てきません。

島では「エータバ」と呼んでいます。

今回は植物65種を観察しました。

次回調査は9月8日(日)です。

2002 八丈ビジターセンター 8 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時間は、八丈島（神姿）の潮の満ち引きの時間です。左側が満潮時間、右側が干潮時間です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
この色の日は 特別行事があります				☾ 1 ガイドウォーク	2 ガイドウォーク	3 ガイドウォーク
				09:53 04:04 21:59 15:28	11:36 05:13 22:44 16:18	13:49 06:28 23:50 17:46
4 ガイドウォーク	5 ガイドウォーク	6 ガイドウォーク	7 ガイドウォーク	立秋 8 ガイドウォーク	● 9 ガイドウォーク 潮だまり 探検隊	10 ガイドウォーク
15:15 07:36 19:45	01:06 08:32 16:06 21:05	02:10 09:21 16:46 21:56	03:03 10:06 17:22 22:37	03:52 10:49 17:56 23:15	04:39 11:31 18:30 23:53	05:27 12:12 19:02
11 ガイドウォーク 三原山縦断 トレッキング	12 ガイドウォーク	13 ガイドウォーク ペルセウス座 流星群観望会	14 ガイドウォーク	☾ 15 ガイドウォーク	16 ガイドウォーク	17 ガイドウォーク
06:15 00:31 19:33 12:52	07:04 01:12 20:02 13:31	07:57 01:56 20:30 14:08	08:57 02:45 20:58 14:45	10:15 03:43 21:28 15:23	12:15 04:56 22:09 16:12	14:36 06:22 23:19 17:54
18 ガイドウォーク 子供クラフト教室 「竹ビーズで作ろう」	19 ガイドウォーク	20 ガイドウォーク	21 ガイドウォーク 講演会 「八丈島の造礁サンゴ」	22 ガイドウォーク	☉ 処暑 23 ガイドウォーク 潮だまり 探検隊	24 ガイドウォーク 八丈学講座 「実験で確かめる島の自然」
15:50 07:44 20:19	01:01 08:47 16:29 21:31	02:20 09:35 17:00 22:13	03:16 10:16 17:27 22:45	04:01 10:51 17:51 23:14	04:41 11:23 18:13 23:41	05:17 11:53 18:34
25 ガイドウォーク 子供クラフト教室 「玉石アート」	26 ガイドウォーク	27 ガイドウォーク	28 ガイドウォーク	29 ガイドウォーク	30 ガイドウォーク	☾ 31 ガイドウォーク
05:52 00:09 18:54 12:21	06:28 00:38 19:14 12:49	07:05 01:09 19:35 13:16	07:44 01:43 19:56 13:43	08:28 02:20 20:18 14:10	09:24 03:05 20:41 14:37	10:55 04:03 21:08 15:10

イベントプログラム

潮だまり探検隊	潮だまりの生き物をみんなで観察しよう！濡れても良い格好でビーチサンダルは不可 8/9、8/23（ともに10:00～約2時間）雨天時は中止 小学生と保護者 底土東浦海岸集合・解散 参加費：100円 定員：10名
三原山縦断トレッキング	防衛道路から三原山頂部、唐滝を通り、下りてくるコースを取ります。 8/11（9:00～約6時間）雨天時は中止 小学生以上 ビジターセンター集合・解散 参加費：1000円 定員：20名
ペルセウス座流星群観望会	ペルセウス流星群やいろいろな星の観望会、晴れるといいね！ 8/13（19:30～約1時間半）雨天時は中止 小学生以上 ビジターセンター集合・解散 参加費：100円 定員：15名
夏休み子供クラフト教室	18日は「竹ビーズで作ろう」、25日は「玉石アート」です。 8/18、8/25（13:30～約1時間半）低学年は保護者同伴 小学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名
講演会 「八丈島の造礁サンゴ」	講師は東北大学でサンゴの研究をされている 五十嵐 健志 さんです。 8/21（19:30～約1時間半） だれでも ビジターセンター水路 集合・解散 無料 定員：60名
八丈学講座 「実験で確かめる島の自然」	毎月行っている八丈学講座、今回は島の自然を実験を通して確かめてみます。 8/24（13:30～約1時間半） 小学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

ビデオプログラム

10:00～	八丈・海・生きものたち
11:00～	八丈・四季・人・自然
14:00～	八丈・四季・人・自然
15:00～	八丈・四季・人・自然
16:00～	八丈・海・生きものたち
上記以外での上映は予約にて可能です	

東京都八丈ビジターセンター 2002.8.1 第15号

開館時間 9:00～16:30 年中無休（無料）

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

E-mail：hvc@viola.ocn.ne.jp

http://www3.ocn.ne.jp/vc8/

（ホームページでは、「こっこめ通信」をカラーで見ることができます）